

ホタテガイ採苗速報

青森県 東青地方水産事務所
下北地方水産事務所
水産振興課
青森市水産振興センター

付着数は西湾では青森湾で少なく、東湾では遅く投入した採苗器で少ない状況

1 ホタテガイの付着状況

5月21～25日に行った第1回全湾付着稚貝調査結果は、図1、2および表1、2のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は西湾で2,491個/袋、東湾で79,353個/袋と平年値(過去10年の平均値)101,173個/袋、444,274個/袋よりかなり少なくなっています。

稚貝の平均殻長は、西湾で0.80mm、東湾で0.84mmと、それぞれの平年値0.89mm、0.78mmとほぼ同じサイズとなっています。

2 キヌマトイガイ等の付着状況

キヌマトイガイとムラサキイガイの付着数は全湾平均でそれぞれ4,572個/袋、2,608個/袋とそれぞれの平年値120,043個/袋、47,606個/袋よりかなり少ない状況です。なお、ウミセミの採苗器の中への付着は見られず、ヒトデの付着は全湾平均で0.1個/袋でした。

3 ホタテガイラーバ等の出現状況

5月23日に陸奥湾9定点でラーバ予備調査を行った結果、ホタテガイラーバの出現数は西湾中央で73個/m³、東湾中央で159個/m³とそれぞれの前回の値96個/m³、187個/m³より減少しました。ヒトデのラーバは全湾で出現していません。

4 試験採苗器への付着状況

5月16～23日の7日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で88個/袋、川内実験漁場で28個/袋でした。

5 今後の見込み

採苗器への付着数は地点や採苗器の投入時期によって大きくばらついています。

西湾では青森湾で付着数が非常に少なく、東湾では投入時期の遅いもので付着数が少なくなっていますが、まず、自分の採苗器から稚貝を採取してください。できるだけ多く採取するために、小さな稚貝も活用してください。

間引きの時期や方法については、6月6日に第1回臨時付着稚貝調査(間引き前の中層1袋)を実施し、6月9日発行予定の採苗速報に情報を掲載しますので、参考にしてください。

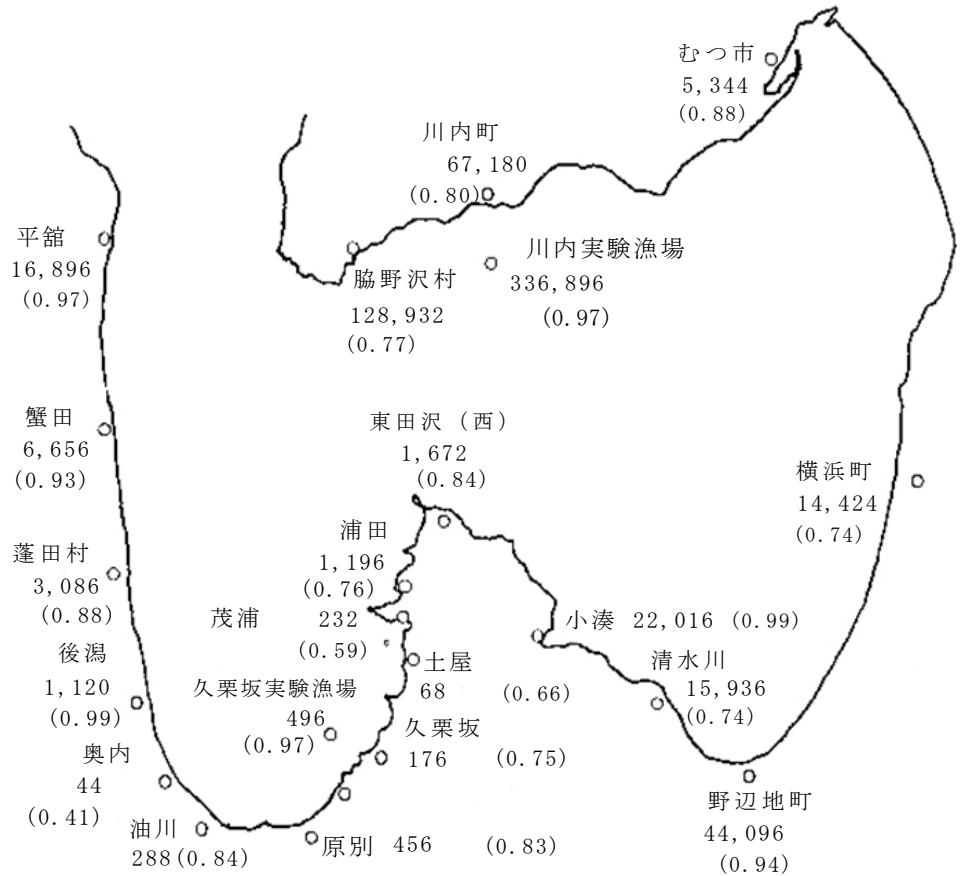


図1 漁協、支所別のホタテガイ付着数[単位: 個/袋(平均殻長mm)]

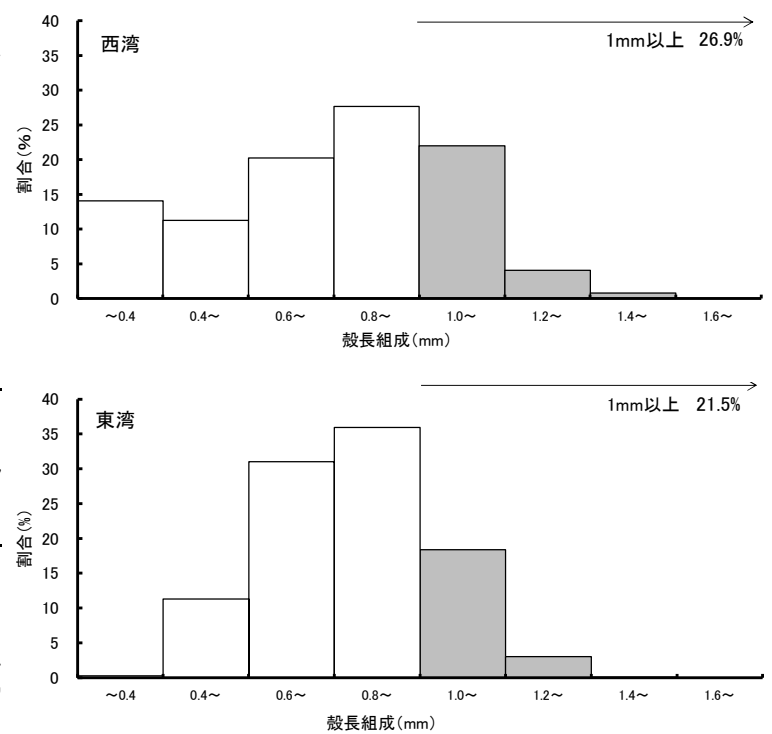


図2 ホタテガイ稚貝の殻長組成

